

令和 8 年度 第 1 回 富津市文化財審議会 会議録

1 会議の名称	令和 8 年度 第 1 回 富津市文化財審議会
2 開催日時	令和年 7 月 27 日 (月) 13 時 30 分～15 時 30 分
3 開催場所	富津市消防防災センター会議室
4 審議等事項	議題 (1) 会長・副会長の選出について (2) 令和 7 年度文化財事業報告について (3) 令和 8 年度文化財事業計画 (案) について
5 出席者名	(委 員) 杉山 林繼、鈴木 順一、高梨 正、高橋 克、 濱名 徳順、小澤 洋、笹生 衛 (事務局) 樋口 峰昭、篠田 優子、牧野 啓介、佃 沙奈、中村 文洋、 大木 颯太郎
6 公開又は非公開の別	☒ 公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7 非公開の理由	
8 傍聴人の人数	0 人 (定員 5 人)
9 所管課	教育部 生涯学習課 文化係 電話 0439-80-1342
10 会議録 (発言の内容)	別紙のとおり

発言者	発言内容
篠田課長	皆様こんにちは。委員の皆様方におかれましては、ご多用のところ本会議にご出席を賜り誠にありがとうございます。本日の会議の進行を務めさせていただきます、生涯学習課長の篠田でございます。 会議に先立ちまして、牧野係長より資料の確認をさせていただきます。
牧野係長	(資料確認)
篠田課長	それでは、只今から、令和8年度第1回富津市文化財審議会の会議を開始いたします。 はじめに、本日の出席状況を報告いたします。出席者7名、欠席者1名です。従いまして、富津市文化財の保護に関する条例第27条第2項の規定により過半数の委員の出席を得ており、本会議は成立しております。 なお、本日の傍聴についてはおりません。また、会議録調整のため録音をさせていただきますので、ご了承ください。
篠田課長	それではここで、樋口部長より皆様にご挨拶申し上げます。 (部長挨拶)
篠田課長	本会議の議長についてですが、富津市文化財の保護に関する条例第26条第3項の規定により、会長は審議会を代表し、その会務を総理するとなっており、会議の議長を務めていただくこととなりますが、現時点では会長不在となっておりますので、会長が決定するまでの間、樋口部長が仮議長を務めさせていただきます。
樋口部長	これより次第4の議題(1) 会長・副会長の選出について入らせていただきます。 初めに会長の選出を行います。会長の選出は、富津市文化財の保護に関

	する条例第 26 条第 2 項の規定により委員が互選すると定めております。選出の方法については規定されておられません。委員の皆様から推薦による選出としてよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし
樋口部長	ありがとうございます。それでは、どなたか会長の推薦をお願いいたします。
小澤委員	高梨委員を会長に推薦いたします。
樋口部長	ただいま小澤委員から会長には高梨委員の選任というご意見をいただきました。他にご推薦の方はいらっしゃいますか。 それではここでお諮りいたします。高橋梨委員を会長に選任することによろしいでしょうか。
委員一同	異議なし
樋口部長	それでは会長を高梨委員に決定いたします。会長が選任されましたのでこれで仮議長の職を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。
篠田課長	それでは、高梨会長より、就任のご挨拶をお願いいたします。
高梨会長	(高梨会長挨拶)

篠田課長	ありがとうございました。それでは、これより会長に議事の進行をお願いいたしたいと思います。
高梨会長	初めに本日の会議録署名人を2名決めたいと思います。こちらから指名してよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし
高梨会長	それでは杉山委員、笹生委員お願いいたします。続きまして、副会長の選出に入らせていただきます。副会長の選出は、会長と同じく委員が互選すると定められております。選出方法は指名推薦としてよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし
高梨会長	どなたか副会長の推薦をお願いいたします。
笹生委員	鈴木委員を副会長にご推薦します。
高梨会長	ただいま笹生委員から鈴木委員を副会長にとの推薦をいただきました。他にどなたか推薦される方はいらっしゃいますか。 それではここでお諮りいたします。鈴木委員を副会長に選任することによろしいでしょうか。
委員一同	異議なし

高梨会長	それでは副会長を鈴木委員に決定いたしました。鈴木委員につきましては、副会長席にご移動をお願いいたします。 それでは、鈴木副会長より、就任のご挨拶をお願いいたします。
鈴木副会長	(鈴木副会長挨拶)
高梨会長	ありがとうございました。それでは続きまして議題(2)令和7年度文化財事業報告につきまして、事務局より説明を求めます。
牧野係長	令和7年度文化財事業報告についてご説明いたします。 私から議題(2)令和7年度文化財事業報告についてご説明いたします。 まず、令和7年6月23日に富津市消防防災センター会議室で開催しました第1回目の審議会について説明します。 議題としては、①令和6年度の文化財事業報告、②令和7年度の文化財事業計画(案)について、③第13次市指定文化財の検討について討論しています。 報告としては、①鋸山日本遺産「候補地域」活用推進事業について報告しています。 続きまして、令和8年3月6日に富津市役所5階504会議室で開催しました第2回文化財審議会について説明します。 議題としては、①第12次市指定文化財指定について討論しました。 報告としては、①内裏塚古墳群の史跡追加指定の完了及び富津市指定文化財の指定解除について、②鋸山日本遺産認定申請について報告しました。 続きまして、令和7年度の文化財事業の実施報告になります。

	●天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害 防止管理事業 【富津市】 2,460,000 円 【富津市・君津市共同事業】 (両市総額) 4,473,000 円 被害防止事業、生態調査と個体数管理、生息環境調査を実施し、事業委託先は天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理事業調査団。 ●市内遺跡発掘調査事業 【国・県補助事業】 3,060,714 円 個人住宅建設及び小規模宅地造成に伴う確認調査として、絹稻荷塚古墳、飯野陣屋二の丸跡、青木亀塚古墳、亀塚遺跡、北笹塚遺跡 9 の計 5 件を実施、整理作業として令和 6 年度に調査・記録した 4 遺跡の整理作業をしました。発掘調査の件数・費用が多かったため、発掘調査報告書の刊行は行わず、令和 8 年度に 2 か年分を報告書として刊行することとした。 ●民間開発発掘調査事業 0 円 対象事業がなかったため支出なし。 ●指定文化財管理事業 117,000 円 県指定物件 5 件、市指定物件 15 件、計 20 件に対する維持管理費を報償費として支出。 ●文化財現地調査事業 10,000 円 市指定文化財候補物件の調査報償費として支出。 ●青堀駅東口史跡情報案内所 「古墳の里ふれあい館」おむつ交換台修理事業 473,000 円 ●文化財周知板設置事業 88,000 円
--	---

	老朽化に伴う文化財説明板の付替えとして、古塚古墳、亀塚古墳、稲荷山古墳の３ヶ所で実施。 ●指定文化財保存整備事業 1,000,000 円 【県補助事業】 県指定文化財三柱神社本殿の修復工事に支出。 ●文化財環境整備事業 3,300,000 円 市が所有する古墳等の草刈り・樹木伐採として 1,045,000 円、飯野陣屋土塁南側の樹木伐採として 2,255,000 円の委託費の合計額。 ●青堀駅東口史跡情報案内所 「古墳の里ふれあい館」清掃委託事業 574,160 円 ※トイレ清掃委託料 ●鋸山日本遺産候補地域活用推進協議会事業 【富津市・鋸南町共同事業】 1,079,133 円 鋸山日本遺産候補地域活用推進協議会で実施した 7 事業の総事業費 2,158,265 円を富津市・鋸南町で折半している。 ●内裏塚古墳群史跡追加指定記念事業 113,549 円 内裏塚古墳群史跡追加指定記念講演会費用 ・講師への謝礼 ((2 名)) 15,000 円 ・展示用パネル購入費 11,663 円 ・PR チラシ印刷費 (A4・3,000 枚) 14,759 円 ・パンフレット印刷費 (A4 二つ折り・600 枚) 17,567 円 合計 58,989 円 内裏塚古墳群史跡追加指定記念懸垂幕作成業務委託 ・懸垂幕作成費 (縦 800cm×横 90cm) 54,560 円 ●内裏塚古墳群保存活用計画策定事業 134,730 円
--	--

	第1回、第2回の富津市史跡内裏塚古墳群保存活用計画策定委員会会議の委員報償費（9名）として支出。 このほか、実施額は0円ですが、市内教職員を対象にした富津市内の文化財講習会、小学校から依頼を受けて実施した出前授業、スポーツ推進委員のイベントとタイアップした史跡解説、一般の団体等から依頼を受けた場合に実施する出前講座のほか、富津市立図書館郷土資料コーナーでの企画展示を継続して実施しております。 以上で「令和7年度事業報告について」の説明を終わります。
高梨会長	ありがとうございます。 事務局からの説明について、何かご質問等ございますか。
小澤委員	懸垂幕ですが、どちらの業者さんをお願いしたのでしょうか。
牧野係長	株式会社イシワタさんの方に実施していただきました。何社か見積もりを取りまして、一番安いところで実施させていただきました。
高梨会長	サル事業について、捕獲と保護のバランスが難しいと思われませんが、現在どのような事業を実施しているか教えていただけますか。
牧野係長	高宕山の天然記念物のサル被害の防止管理事業につきましては、富津市、君津市の生活されている区域の中でバッファゾーンになっている地域を対象として実施しています。事業としては電気柵の設置や、サルの追跡調査のための捕獲を行い、GPSでの追跡事業を実施しています。
高梨会長	ほかにごいませんか。ないようですので、議題（2）令和7年度事業報告についてはご承認いただけますか。
委員一同	異議なし。
高梨会長	ありがとうございます。本件は承認されました。 続きまして議案（3）令和8年度文化財事業計画（案）について、事務局から説明を求めます。

牧野係長	議題（３）令和８年度文化財事業計画（案）についてご説明いたします。まず、文化財審議会の開催予定についてです。 本日、第１回目として令和８年７月２７日に富津市消防防災センター会議室で実施しています。 第２回文化財審議会は、令和９年３月頃を予定しています。議題は、①第１３次市指定文化財の指定について、報告として、①鋸山日本遺産認定申請結果の報告を予定しています。 続いて、令和８年度の文化財事業の内容についてご説明します。 ●天然記念物「高宕山のサル生息地」 のサルによる被害 防止管理事業 2,460,000 円 【富津市・君津市共同事業】 (両市総額) 4,473,000 円 継続して被害防止事業、生態調査と個体数管理、生息環境調査を実施します。 ●市内遺跡発掘調査事業 3,681,000 円 【国・県補助事業】 うち 351,000 円は補助対象外経費。450 m²分を調査する金額（総額 4,855,000 円）で予算をとったが、国・県の補助金が 300 m²分の補助額のみだったため、予算書と金額が異なっている。2,200,000 円を個人住宅等確認調査として、1,100,000 円を保存目的の確認調査として実施予定。 ●民間開発発掘調査事業 5,108,000 円 ●公共工事発掘調査事業 12,810,000 円 ●指定文化財管理事業 119,000 円 県指定物件５件、市指定物件１６件に対する維持管理費一部助成。 ●文化財周知板設置事業 88,000 円
-------------	--

	●文化財環境整備事業 2,634,000 円 市が所有する古墳等の草刈り・樹木伐採、飯野陣屋土塁北側の樹木伐採の委託費。 ●青堀駅東口史跡情報案内所 「古墳の里ふれあい館」清掃委託事業 617,984 円 ※トイレ清掃委託料 ●鋸山日本遺産候補地域活用推進協議会事業 1,725,000 円 【富津市・鋸南町共同事業】 (両市総額) 3,450,000 円 ●内裏塚古墳群保存整備事業 47,613,150 円 内裏塚古墳群保存活用計画策定委員会委員報償費 244,350 円 内裏塚古墳群保存活用計画策定委員会文化庁職員派遣費 30,020 円 内裏塚古墳群（割見塚古墳）史跡用地買上げ事業費 ・不動産鑑定委託料 318,780 円 ・用地測量業務委託料 996,600 円 ・補償物件調査業務委託料 2,959,000 円 ・土地購入費（2筆） 3,064,400 円 ・補償費（建物移転・工作物等） 40,000,000 円 ●富津市立図書館郷土資料 コーナー等の企画展示事業 38,000 円 ●ADEAC デジタルアーカイブ事業 富津市立図書館指定管理事業の一つとして実施。 ●富津市の歴史・文化財等に関する出前講座事業 令和8年度文化財関係予算については別紙のとおりです。 以上で、令和8年度文化財事業計画（案）の説明を終わります。
--	---

高梨会長	ありがとうございました。議題（３）令和８年度文化財事業計画（案）について、ご質問ございますか。
笹生委員	富津デジタルミュージアムについてなのですが、現在公開されているものが、事業の成果ということですか。
佃副主査	富津デジタルミュージアムについてですが、令和７年度は写真と地図から見る富津ということで、地図のどこに文化財があるのかがわかる地図、ふるさとかるたと関連した地図や写真をリンクするコンテンツを公開しました。今年度はドローンで上空から 360° 展開した画像を公開する予定です。内裏塚古墳群の上空や、出土した埴輪や土器類の 3D 計測図、また鋸山の航空レーザー測量データなどを活用し、Google Earth のようなものを実装予定です。なるべくオープンにして広く見ていただき、教育や研究の分野に活用いただきたいという方針で進めております。
笹生委員	誰に見てもらおうのかというのを少し意識した方が良いと思います。富津市内の人、文化財行政に携わってる人にはわかると思いますが、外部の人にはわかりません。観光資源などとリンクさせ、外部の人が見た時にここに行きたいとなるようなコンテンツにした方が良いと思います。
高橋委員	デジタルミュージアムも結構ですが、実際の総合博物館を作って欲しいです。資料を収める場所がなく、朽ち果てていくのを防ぐためにも、バックヤードを備えた実物の博物館機能が必要です。
佃副主査	総合博物館については事務局としても課題と認識しており、検討をしていきたいと思っています。 デジタルミュージアムにつきましては、TRC-ADEAC の事業を組み込んで実施しているので、どこまで観光とリンクできるかわからないですが、一応、鋸山日本遺産候補地域の事業の音声ガイドとデジタルミュージアムをリンクして、観光でも活用できるように進めています。また進み具合をご報告できればと思います。

濱名委員	デジタルミュージアムについてですが、建物についての解説が一切ないので、解説を入れた方が良くと思います。博物館というのは様々な内容や資料を皆さんに公開して、それによって知識なり感動なりを人に与えてくるというのが、博物館の役割だと思います。現状、デジタルミュージアムにはそのような役割がないので、デジタルミュージアムと謳うには問題があるのではないかと思います。デジタルミュージアムを見てもらって、何をしたいのか全然わからなかったです。
佃副主査	デジタルミュージアムは指定管理事業の予算の枠の中で実施していて、コンテンツを増やすには予算面で課題があります。文化財の建物の解説については、文化財のガイドブック、指定文化財の内容が市のホームページで公開されているので、そちらとリンクをさせていただきます。地図の市のホームページに飛んでもらうというリンクがまだ設定できてないところと、写真については今回 400 点ほど掲載をするにあたって、目録が 100 点しか間に合いませんでした。なので 300 点はまだタイトルしか入ってなくて、詳細の説明が抜けているものになります。その目録の 300 点については今年度追加をしていきます。 社会教育係の方とも、図書館の指定管理の事業としてどういう形でコンテンツを増やしていくのが良いのかというところはよく相談をして、見やすい形で変更できる点があれば変更します。 また、今回いただいたご意見の方は全て TRC さんと他の図書館業務担当の方と共有して確認をしたいと思います。
笹生委員	濱名委員が言っていたのはそういう話とは違って根本的なところで、なぜ写真を出さなければならないのかないか、写真を出して何がしたいのかという考え方やコンセプトについてだと思います。 また、リンクを貼ってリンク先の方で見てくださいというのではなくて、デジタルミュージアムで見せたほうが良いと思います。デジタルミュージアムは見やすいように工夫しないと利用されないと思います。もっと言うと、写真をたくさん出しても結構ですが、写真をたくさん出すことによって、何を狙っているのかを明確にする必要があると思います。その狙いが、見る人の目的と合致することがないと、見られなくなってしまおうと思います。
中村文化財主事	目的としては、まずは学校教育や生涯学習の場などで、教員の方々が

	気軽に郷土資料を使って授業ができるようにインフラとして整備したいというテーマを掲げております。
笹生委員	そのような目的で実施されていることはわかりましたが、先ほどの高橋委員の話と繋がっていくのですが、市長部局で文化財が有効だということをアピールしない限り、博物館はできないと思います。ただ博物館が欲しいですというのは駄目なので、市長部局や市長が、博物館が必要だというような意識に持っていくには、デジタルミュージアムを一般の人々が広く活用できるという形を最初から意識しておかないとなかなか難しいと思います。その手前として、現状このようになっているというのはわかるのですが、全体の設計をきちんと考えていただく必要があると思います。
鈴木副会長	私もデジタルミュージアムを見ましたが、ふるさとかるたなど既存の内容と重複している部分が多いと感じました。博物館構想に関連して、例えば、児童数の減少に伴って廃校となっている旧佐貫中学校などを収蔵庫や博物館として再活用するような計画は進められないでしょうか。空調設備を活かした資料保存の観点でも有効だと思います。
小澤委員	公共工事発掘調査事業で、市道浅間山造成事業に伴う確認調査とありますが、どの場所になりますでしょうか。
佃副主査	加藤遺跡になります。令和4年に確認調査を実施して遺構が出ています。また、まだ確認調査をしていない斜面部の費用を計上しております。
高梨会長	ほかにございませんか。ないようですので議題(3)、令和8年度文化財事業計画(案)についてご承認をいただけますか。
委員一同	異議なし
高梨会長	本件は承認されました。 続きまして次第の5その他に移ります。委員の皆様から何かございますか。
杉山委員	高宕山のサルの報告で、「要協議範囲」とはどういう指定地域なのでし

	ようか。長期間にわたるものですか。
牧野係長	要協議範囲につきましては、現状変更範囲に付随するバッファゾーンとして設けておりまして、サルの駆除等についても都度協議して決める範囲となっております。
高梨会長	事務局から何かありますか。
佃副主査	本日、図書館郷土資料コーナーでの展示写真を配らせていただきました。鋸山美術館のご協力いただいた資料（百万遍の念仏講の地図一式や、波の伊八関連のものなど）を展示しております。 以上です。
高梨会長	以上で議長の職を解かせていただきます。議事進行にご協力いただきまして誠にありがとうございました。事務局へお返しいたします。
篠田課長	ありがとうございました。ご審議いただき誠にありがとうございました。以上をもちまして、本会議を終了させていただきます。